

若者生きづらさ寄りそい ネットワーク協議会

「あなたが生きていてくれてよかった。

あなたはひとりじゃないよ」の思いから

富山県内の若者自殺対策の普及と推進のために

発足の



きっかけ

2019年、富山県内の若者の自殺率の高さが問題視されるなか、この事態への打開策が必要だと共感する有志が集まりました。

有志は県内における、引きこもり・就労・精神保健・依存症回復等の若者支援団体の支援者が中心です。

個々が行っている若者支援をより広範に、また繋がり合うことで取りこぼしのない支援を実践するための仕組みと方法を検討し、2020年に協議会の立ち上げに至りました。

障がいなどを理由に社会的な排除を受けて生きづらさを抱えた若者に対して、支援者として寄り添う態度や考え方を広く身に着けます。

精神医療、障がい支援、社会参加支援、居場所づくりなどそれぞれの立場から若者を取り巻く環境の理解を含めた支援の在り方を提起し、実用可能な知識の習得を図ります。

富山県内で活躍する若者支援団体と連携・協働して、具体的な支援策や、若者が育つ過程で必要となる次のステップにつなぐためのネットワークを形成し、つながりと重なりのある若者支援を実施します。

活動内容

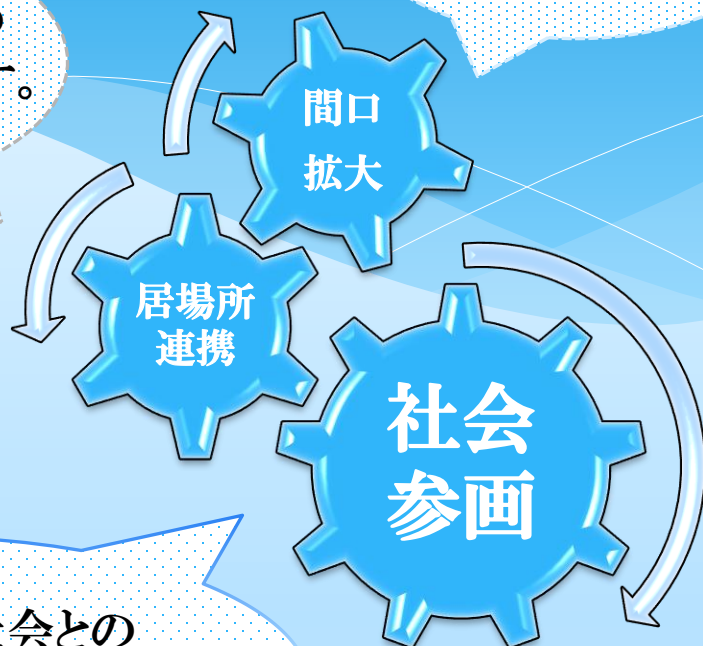
主な参加 メンバー

	代表	所属組織
代表	酒井 誠	(一般社団法人ゆい社会福祉士共同事務所)
副代表	岸 順子	(富山CAP(キャップ))
副代表	鈴木 勇	(富山県発達障害者支援センター「ほっぷ」)
事務局長	杉田由美	(NPO法人こころいふ)
代表幹事	立瀬剛志	(国立大学法人 富山大学学術研究部)
幹事	松居和世	(カラフルカフェ)
幹事	飯田良智	(通信制高校 星槎国際高等学校 富山キャンパス)
	五十嵐いさ子	(NPO法人 場づくりネット)
	林 敦也	(NPO法人 富山ダルクリカバリークルーズ)
	吉野豊明	(一般財団法人メンタルケア協会富山事務所)

活動のイメージ

協議会の活動に賛同し、連携・協働していただける団体を広く募集します。

若者の居場所同士の連携・協働を深めます。



取りこぼしの
ない支援

学校や企業など社会とのパイプ役として社会復帰、社会参加への後押しをします。

若者が生きがいを持って生きるために

☆会員募集☆

会費

若者生きづらさ寄りそいネットワーク協議会では、今後更に活動の幅を広げるために新規の会員を募集しています。
若者支援のために一緒に活動していただける方（個人・団体）のご参加をお待ちしております。
まずはお気軽にお問合せください。

- 入会費 3000円
- 年会費 6000円

お問い合わせ先

若者生きづらさ寄りそいネットワーク協議会事務局

- 住所 富山市西公文名町9-9 電話 090-6539-4323 (担当 坂東)
- FAX 076-460-4413 e-mail yumiziyuu@yahoo.co.jp (担当 杉田)